

日本港湾経済学会年報

港湾経済研究

港湾と国際経済社会の変貌

NO.27

1989

日本港湾経済学会編

序

日本港湾経済学会会長 北 見 俊 郎

元来、港は交流の場であり、その交流によって経済・社会・文化の発展がもたらせられました。今や、ヨーロッパ共同体の具体化、ペレストロイカの進展、そして発展途上諸国との連携等、グローバルな国際的視野を忘れては港のことを考えられなくなりました。

こうした国際経済・社会の変貌をふまえ、わが国の港のあり方を各面より考えることが重要な課題でもあります。とりわけ、アジア諸国との関係は、もっとも身近かな問題であり、相互の発展によつての交流の場である港の対応は急務と言えましょう。このような時に、日本港湾経済学会は、歴史的にもアジア諸国と密接な関係をもつ北九州港において、第28回の全国大会を「港湾と国際経済社会の変貌」の共通論題のもとに開催しうることはきわめて良き時と場を与えられたものと心から感謝せざるを得ません。

22年前の1967年には『輸送の近代化と港湾』という共通論題のものに第6回全国大会を北九州港にて開催しており、この間の問題意識の変化をあらためて考えさせられる次第です。この「年報」は、以上に述べました本年度大会の共通・自由論題の各研究発表の論稿を中心に編集したものであります。ここにあらためて、本大会開催にあたり多くの関係者各位の御尽力を感謝すると共に、「年報」の発行につきましても執筆者の方々をはじめ、各会員の方々、事務局の方々、文化印刷(株)等に厚く御礼を申し上げる次第です。何とぞ今後も、より充実した「年報」の刊行をもって学会の目的が達成されますようお祈り致します。

(1989年・秋)

目 次

序.....北 見 俊 郎

研 究

共通論題

- 東アジアにおけるコンテナ港湾の競合.....遠 藤 幸 子 (1)
シンガポール港の変化と物流ネットワーク.....山 上 徹 (16)
日中貿易と中国物流体制.....柴 田 悦 子 (34)
生産の国際化と国際物流.....鈴 木 暁 (49)
—— 荷主とフォーワーダーの海外進出 ——
国際化の進展と港湾の課題.....山 村 学 (63)
世界都市機能集積と沿岸域管理の共生.....木 村 武 彦 (78)

自由課題

- 港湾の計画とその地域的課題.....千須和 富士夫 (95)
港湾価格決定における競争とサービスの効率性.....V.I.D.J. ベレラ (112)
神戸棧橋会社の成立事情と埠頭経営.....安 彦 正 一 (122)
—— 経営史的考察を中心に ——
港湾補助と港湾経営.....金 亨 泰 (142)
港運業の変貌と課題.....富 田 功 (157)
—— コンテナ化時代に関連して ——
最貧国における海浜リゾート開発の可能性とその問題点.....吉 岡 秀 輝 (173)
中国の内航運送管理と改革.....宗 建 生 (187)

資 料

- 三世紀北九州のみなと.....小 合 彬 生 (204)
産業前進基地としての西海岸時代.....趙 履 晟 (219)

書 評

- 和泉雄三著「港湾政治 経済学の理論体系」.....北 見 俊 郎 (225)
高見玄一郎「港の世界史」.....小 林 照 夫 (231)
田尻宗昭編「提言・東京湾の保全と再生」.....堀 野 正 人 (235)

学 会 記 事

- 第27回全国大会 (旭川) 概要..... (238)
シンポジウム概要..... (240)
部会活動状況他..... (252)
業績リスト..... (254)
編集後記..... (274)